

# 城北防災だより

2024/11/22  
76号  
城北地区防災対策協議会  
事務局：城北地区公民館

## 『鳥取市感震ブレーカー設置支援事業補助金』について(朗報)

鳥取市では、能登半島地震での、輪島市の火災を受けて、震災時の通電火災による出火を防止することを目的に、『鳥取市感震ブレーカー設置支援事業補助金』の申請を、令和6年11月25日(月)から令和7年2月28日(金)まで受け付けます。

\*詳しいことは裏面をご覧ください！！

阪神・淡路大震災や、東日本大震災で発生した火災のうち、原因が特定されたものの5～6割は電気器具や電気配線などの電気関係によるものとされています。

### ②感震ブレーカーの設置により電気火災を防ぎましょう。

#### 感震ブレーカーとは？

地震発生時に設定値以上の揺れを感知したときに、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。地震による電気火災を防止する有効な手段です。

#### 分電盤タイプ(内蔵型)

※電気工事必要

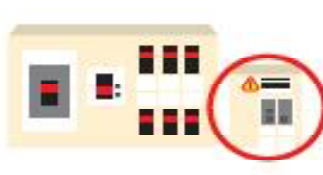


費用:約5～8万円(標準的なもの)

分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感じ、ブレーカーを切って電気を遮断します。

#### 分電盤タイプ(後付型)

※電気工事必要



費用:約2万円

分電盤に感震機能を外付けするタイプで、センサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断します。

#### コンセントタイプ

埋込型

※電気工事必要

壁面などに取付けて使うもの



費用:約5千円～2万円程度

コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断します。

タップ型

※電気工事不要

既存のコンセントに差し込んで使うもの



#### 簡易タイプ

おもり玉式

※電気工事不要

はねの作動やおもりの落下などによりブレーカーを切って電気を遮断します。



バネ式

※電気工事不要

はねの作動やおもりの落下などによりブレーカーを切って電気を遮断します。



費用:約2～4千円程度

はねの作動やおもりの落下などによりブレーカーを切って電気を遮断します。

#### 補助内容

感震ブレーカー本体の購入費及び設置に要する工事費の合計額の2分の1(消費税分除く)  
\*補助上限額は4万円。1世帯あたり1台までです。

尚、予算が底をついた場合には、事業終了となる場合もあるそうです。早めの申請をお勧めします。  
\*市報12月号にも掲載されます。

【申請窓口・問い合わせ先】 鳥取市危機管理部危機管理課(本庁舎3階 31番窓口)  
〒番号680-8571 鳥取市幸町71 電話:(0857)22-8111

鳥取県感震ブレーカー普及協議会

◎お問い合わせ先

事務局:(0857)26-7082(鳥取県消防防災課)

電気工事のご相談:(0857)24-9213(鳥取県電気工事業工業組合)

